

それぞれの地域では、発生の危険がある災害を想定して防災訓練が行われています。家族や地域の人たちと参加することでどのような効果があるのでしょうか。

## 調べよう

地域では、どのような防災訓練を行っているのでしょうか。

### 丸森町で行われた県総合防災訓練

丸森町で、断続的に大雨が降ったのち、宮城県内陸南部を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生し最大震度6強を観測したという想定で行われました。家屋の倒壊、土砂崩れが発生、山間部が孤立したことを受け、様々な訓練が行われました。



写真提供:丸森町教育委員会



写真提供:丸森町教育委員会



### 利府町 6.12 総合防災訓練

「県民防災の日」(6月12日)に合わせて防災意識を高めるために訓練が行われました。防災行政無線と防災アプリにより、町民に情報が発信されました。



写真提供:利府町



写真提供:利府町

夜の避難に備えて家族で確認しておくことってなんだろう。



ふだんから家族や地域の人と一緒に防災訓練に参加して、災害に備えておくことが大切です。

## 深めよう

家族で避難ルートを確認しよう。

避難場所まで実際に歩いてみよう。

車が多くて、心配。

祖母とっしょに



写真提供:河北新報社

### 歩いてわかったこと



出がけに祖父が、「定川沿い道路が近道なんだけど、津波が来たときに川に近づくのは危ないよね」と話した。

### 実際に歩いて家族で確認できたこと

- 「ブロック塀が多い路地」や「車が多い道」などの避難ルート上の危険箇所。
- 迷いそうになる路地。
- 避難場所までの時間と家族の体力。
- 避難場所が満員だったり、危険が迫ったりした場合には、さらに内陸部の高い所を目指すこと。

参考:2013年2月21日付河北新報記事(提供:河北新報社)

## つくりましょう

マイ・タイムラインをつくろう。

災害時にとるべき行動を家族と話し合っ決めておこう。

- 住んでいる場所の危険度を知っておく。
- 家族で避難場所を決める。
- 避難のタイミングを決める。



出典:国土交通省マイ・タイムライン検討ツール〜逃げキッド〜 写真提供:石巻市立飯野川小学校